

現代的教育課題や社会課題への取り組み

SDGs
読解力
情報活用能力

幼保小連携／特別支援

小中連携

個別最適・協働的／SDGs

プログラミング／他教科関連・カリキュラムマネジメント

倍と割合／分数

統計



算数ならではの読解力を高めさせたいです。

現代の社会課題に対して、算数の視点で考える力を育てたいです。

情報の読解力や活用能力を伸ばさせる
特設ページ「算数で読みとこう」を4年から上下巻に1箇所ずつ設定しています。

Check!
SDGs への興味・関心を高める
各テーマがSDGsの17のゴールのどれに当てはまるかを示すことで、目的を持って学習へ取り組むことができます。

▼ 6年 p.188～189

算数で読みとこう

プラスチックごみについて調べよう

わたしたちは、海から食べ物など多くのめくみを受けて生きています。今、その海でごみが増えていて、生き物にひ害が出るなど、大きな問題になっています。

1. あみさんたちは、海のごみの問題について調べ、データ1、データ2を見つけました。

データ1 日本の海洋ごみの種類と割合(重さ)

(海洋ごみをめぐる最近の動向(環境省、平成30年9月)をもとに自社で作成)

データ2 日本の海洋ごみの種類と割合(個数)

(海洋ごみをめぐる最近の動向(環境省、平成30年9月)をもとに自社で作成)

1. 日本の海洋ごみの中のプラスチックの重さは、海洋ごみ全体のおよそ何分の一ですか。

2. データ1、データ2から、日本の海洋ごみについてわかることを説明しましょう。

あみ: データ1を見ると、自然物のごみが多いので、わたしたちが出すごみはそこまで多くないかな。

りく: でも、重さだけだと... データ2を見ると、個数は全体のおよそ3/5が...

しほ: プラスチックごみって、どのようなものが多いのかな。

しほさんは、海洋プラスチックごみについて調べ、データ3を見つけました。

3. 日本の海洋ごみ全体の個数のうち、プラスチックボトル類の個数は、全体の何%になりますか。四捨五入して、整数で答えましょう。

データ3 日本の海洋プラスチックごみの種類と割合(個数)

(海洋ごみをめぐる最近の動向(環境省、平成30年9月)をもとに自社で作成)

データ2から、海洋ごみ全体のプラスチックごみの割合は66%。データ3を見ると、そのうちの%が...

こうたさんは、プラスチックごみについて調べているなかで、リデュースということばを見つけました。そして、ペットボトルのリデュースにできるだけのものがごみになることを減らすための取り組みのことだよ。

データ4 年ごとのペットボトルの軽量化について

(PETボトルリサイクル推進協議会作成資料をもとに自社で作成)

例えば、2020年のプラスチック使用量は、2004年と同じ作り方をした場合と比べると、176800t、また、25.3%少ないだね。

4. 下の考えは正しいですか。理由も説明しましょう。

2019年と2020年を比べると、減らせたプラスチックの量は2020年のほうが少ないから、ペットボトル1本あたりのプラスチックの量は2020年のほうが増えた。

複合的なデータを読み取り、正しく判断する
提示された複数のデータを読み取り、比較しながら考察することを繰り返して課題について考える力を育成します。

SDGs 関連や身近な教育課題よりテーマを選定
様々な課題に対して、算数の学習を活用してデータを読解し、判断する力を伸ばさせます。

学年・巻・ページ	内容
SDGs 4上 p.132～133	食べ残しをへらそう (給食の残食に関する情報の読解、考察、判断)
4下 p.116～117	ぼうさいについて考えよう (防災・減災に関する情報の読解、考察、判断)
5上 p.120～121	データにかくれた事実にせまろう (データの背景に考えを及ぼした判断)
SDGs 5下 p.122～123	地球温暖化について考えよう (地球温暖化に関する情報の読解、考察、判断)
6年 p.86～87	データにかくれた事実にせまろう (データの背景に考えを及ぼした判断)
SDGs 6年 p.188～189	プラスチックごみについて調べよう (海洋ごみに関する情報の読解、考察、判断)